

滝川市立第三小学校、滝川市立図書館の取組



国語科の授業に関連する本のコーナー

○授業で使える本のコーナーの設置

第三小学校では市立図書館と連携し、児童が授業で学んだことを確かめ、広げ、深めることができるよう、教科書の内容(単元)に沿ったテーマの図書コーナーを設置するとともに、調べ学習用図書の貸出を行いました。多くの児童が利用し、児童の主体的な学習活動を支援することができました。また、日々の読書活動においても学校図書館を積極的に活用し、学びを深める姿が見られました。

○たきかわっこが選ぶ「こどもの本」総選挙、POPづくり

第三小学校では、市立図書館と連携し、児童がお気に入りの本の紹介カードを作成する学習を行いました。作成したカードは児童同士で見せ合い、自分以外の人を紹介カードにコメントを書いたり、「どの本が一番読みたくなったか」を基準として投票したりするなど、他の児童が選んだ本にも興味・関心がもてるよう工夫しました。投票で選ばれた本は、学校図書館に展示し、児童が学校図書館に足を運びきっかけとなりました。

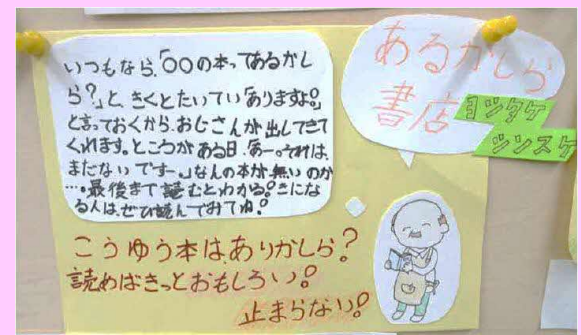
また、公開研究発表会では、第5学年国語科「『図書すいせん会』をしよう」の学習で児童が作成したPOPを市立図書館に展示しました。家族でPOPを見に来るなど、図書館の来館へのきっかけとなりました。



お気に入りの本の紹介カード



総選挙で選ばれた本の展示



児童が作成したPOP

市立図書館で児童が作成したPOPと推薦する本を展示

